

2005 年の最大イベント、愛知世界選手権は幕を閉じた。しかしオリエンテーリングの楽しさは止まらない。2005 年の秋冬はマルチデーイベントが盛りだくさんだ。

10 月体育の日は宮城 3 日間

今年の東日本大会は宮城県で開催される。東日本大会を核に前日に仙台近郊でミニオリエンテーリングイベント、そして翌日には東北大学 OLC 大会がリレー形式で開催され、合計で 3 日間のイベントとなっている。

10 月 8 日 (土) だいのほら大会
10 月 9 日 (日) 東日本大会
10 月 10 日 (月) 東北大学大会

昨年の岩沼 2days で復活の狼煙をあげた仙台 OLC。そして先日のインカレ男子団体戦で優勝し、あらためてその実力を示した東北大学 OLC。

トレインは 5 年前にも全日本大会が開催された「高森城跡」。地図も拡大リメイクが行われるるそう。全国から集まるオリエンティアに楽しいコースを用意してくれるに違いない。



東日本大会・東北大会の会場となる宮城スタジアム

秋は岩手で 2 日間

10 月は隣の岩手県でも 2 日間イベントが行われる。岩手大学、岩手県立大学が 2 日連続して競技会を開催する。

10 月 22 日 (土) 岩手県立大学大会
10 月 23 日 (日) 岩手大学大会

岩手県立大学は記念すべき第一回目の大会開催である。初物好きの人にはタマラナイだろう。トレインは岩手県立大学周辺を使用したものだが、自然豊かな土地だけあって、とても大学周辺とは思えないレースが期待できる。

岩手大学大会の地図は「展勝地」のリメイクだと言われている。東北の秋は足早にやってくる。この頃の岩手は錦と見まごう紅葉が見られるかも。

奈良一体山で京都大学大会

紅葉なら古都・京都/奈良も黙っていない。岩手大学大会と同じ日には京都大学大会が奈良県の「一体山」で開催される。1997 年この「一体山」でインカレのロングディスタンスが開催された。多くの優秀な競技者を輩出してきた京都大学 OLC。今年一体山のイベントを通じてさらなる活躍が期待される。

10 月 23 日 (日) 京都大学大会

2005 年はやっぱり愛知

2005 年、いやここ数年、日本のオリエンテーリングは愛知世界選手権を意識しながら回ってきたと言っても良い。そんな愛知での一連のイベントがこの秋に行われるインカレロングで幕を閉じる。

11 月 6 日 (日) インカレロング

世界選手権のために用意された数々の地図。世界選手権の競技とそのトレーニング用にフル活用された。しかし、なおまだ愛知三河トレインを使い切っていない場所があるという。

それは世界選手権最終日まで公開されなかったリレーの地図。世界選手権リレーだけではこのトレインをフルに使い切っているとは言えないのだ。世界選手権を終えてなお WOC2005 の地図作成は完成していない。

そしてインカレロング用に修正調査を入れ、このトレインを使い切ってこそ WOC2005 は完成する。

そんなインカレロングに一般併設クラスが設定される。暑かった愛知の夏が過ぎ、11 月は絶好のレースコンディションとなる。世界標準地図を手に、涼しくなったトレインを駆け抜けよう。

西日本とトレイル滋賀で 2 日間

滋賀県の「淡海富士」にて西日本大会が開催される。今年は西日本大会だけでなく、前日には第二回全日本トレイル 0 大会が開催され、2 日間イベントとなっている。

11 月 26 日 (土) 全日本トレイル
11 月 27 日 (日) 西日本大会

トレインのコンディションが最も良い時期を選んでこの日程を設定したというだけあって、早い段階から準備され、競技環境確保のためにかかり力の入ったイベントが期待される。

瀬戸に浮かぶ白石島 3 日間



笠岡諸島の空撮。白石島はその中心。島ひとつがまるごと 1 枚の地図となる。

今年全日本リレーは岡山県。瀬戸内海に浮かぶ白石島で開催される。交通手段は連絡船のみという自家用車では不便だからこそ足を運べば島ならではの魅力も増すというものだろう。

12 月 17 日 (土) トレイル 0
12 月 18 日 (日) 全日本リレー
12 月 19 日 (月) お遍路スコア

日曜日に開催される全日本リレー大会を核に、前日にはトレイル 0 が、平日の月曜日にはスコア 0 が開催される。スコア 0 は島内には八十八箇所の霊場が点在するがこれがポイントになる予定である。日本のオリエンテーリングのルーツともいべきミニ霊場巡りを楽しんでほしい。

(木村佳司)